

当時の新聞
見出しで辿る

「三ヶ山問題」の歴史

昭和48(1973)年に埼玉県が寄居町三ヶ山に計画した産業廃棄物処理施設の建設については、住民と議会が共に動き訴えてきた歴史がある。当時の新聞の見出しを通して見た、三ヶ山の今と未来。

※埼玉新聞・読売新聞

昭和52年

3月24日付

建設反対の請願採択

昭和56年

9月10日付

9月12日付

9月13日付

9月29日付

調査阻止に監視態勢～県側の説得は難航～

話し合い平行線～住民側実力阻止の構え～

衝突は当面回避～県、地元へ柔軟姿勢示す～

**揺れ動く“三ヶ山”廃棄物処分場をめぐる対立
機材持ち込みで情勢緊迫に**

大詰め 相容れぬ主張～発展と公害で物別れ～

昭和57年

4月11日付

8月30日付

9月12日付

9月14日付

9月15日付

9月17日付

「見返りの工業団地」～基本構想がまとまり示す～

県が調査実施を通告～住民反発、実力阻止の構え～

7年越しの懸案～反対住民の動き注目～

調査団現地入り～今週がヤマ場～

県が機材搬入を強行～機動隊出動、混乱なし～

用地の七割まず買収～関係議案、県会へ～

昭和58年

10月21日付

県、基本計画案を提示～跡地は運動公園などに～

昭和59年

10月9日付

10月10日付

県会環境常任委 慎重審議望む意見～採決持ち越し～

「用地買収」可決～県の産業廃棄物処分場・寄居町～

昭和60年

2月19日付

6月1日付

三ヶ山廃棄物埋立処分場建設～県が対策本部設置～

県と寄居町が公害防止協定～県の責任を明文化～

三ヶ山廃棄物処理場問題 新段階へ

当時の新聞記事を見ると、あ
のときのことが思い出されますね。
地域も、そして家族でさえ意見
が分かれ、本当に大変な時代で
した。(原口 孝議員)



2025年1月 20周年の節目を迎えた最終処分場

平成に入り、県は寄居町と処分場建設に係る公害防止細目協定等
を締結、平成18年に彩の国資源循環工場がグランドオープンと
なった。

「環境整備センター」の埋立て跡地に新たに整備予定の「資源循
環公園・農場」では、大型遊具の設置の他、彩の国資源循環工場
で作られた堆肥等を使って野菜を育てるなど、資源を有効活用す
る。環境と経済が両立するサーキュラーエコノミー社会の実現へ！



写真は「埼玉県環境整備センター」
「彩の国資源循環工場」(埼玉県)より

EDITORS NOTE, 116

「大変な時代だった」

今号の裏表紙では、町政70周年企画第2
弾として三ヶ山問題の歴史を取り上げまし
た。50年ほど前のことですが「大変な時
代だった」というのが実感です。
三ヶ山監視委員会、鉢形・男衾・折原各協
議会及び監視委員の皆様方のご努力・ご
理解により安心安全が確保されています。
皆さん、どんな思いで読んでくださったで
しょうか。(原口 孝)

議会広報広聴特別委員会

委員長 鈴木詠子
委員 里見夕子・浅見玲子
副委員長 吉田林蔵・久保鷹夫
本間政道 笠原則夫・原口 孝

発行責任者(議長) 吉澤康広



高齢者や視覚の
弱い方にも配慮した
ユニバーサルデザ
インフォントを使用



「音で聴く議会だより」
「動画で見る議会だより」
議会HPで公開中!

KOE METER 議会が聴いた皆さんの声

今号は6人が登場



(2015年～)

次回定例会は

6月3日(火)開会予定

(日程は変更になる場合があります)

請願・陳情はいつでも受け付けています。
6月定例会報告分は5月13日(火)午後
5時迄に議会事務局へご提出ください。
(郵送可・必着)

お元気
ですか

寄居議会
です

No.116

2025年(令和7年) 5月1日発行

発行:寄居町議会議長 吉澤康広
編集:議会広報広聴特別委員会
TEL 048-581-9995
FAX 048-581-5100
〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居1180番地1